

出張医学教育FD(長野市民病院)

【日 時】平成27年 7月13 日(月) 19:00-19:30

【場 所】長野市民病院

【参加人数】 67名

【内 容】

○信州大学の新しい臨床実習

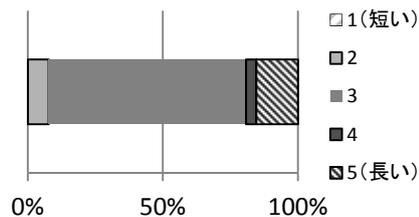
- ・150通りの選択肢からなる参加型臨床実習について
- ・学生が行うことのできる医行為について
- ・臨床実習の指導医

○学生の評価について

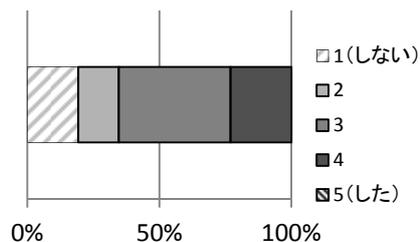
- ・ポートフォリオについて



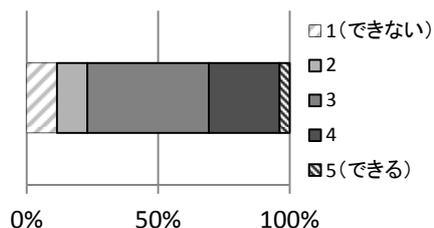
FDの開催時間はいかがでしたか。



FDはニーズにマッチしましたか。



学生の評価ができるようになりますか。



参加者の意見等は次ページ

参加者の意見

FDで分かったこと	FDで疑問が残ったこと	ご意見
ポートフォリオ、ショーケースポートフォリオの話は非常に興味深く拝聴しました。	出張医学教育するという概略。	一般外科のカリキュラム内容が不自然です。再考をお願いします。学生が実習に来るような施設では、外傷は全て救急ではないでしょうか。4週間では経験しないことの方が多いと思います。
実習内容が随分変わることに。評価方法はわかりやすかった。	なぜポートフォリオが良いのかわからない。	内科主体と聞いています。当院の外科が選ばれることは有るのでしょうか。昨年まで頑張って学生を迎え入れていたつもりです。全く来なくなると空しいものです。
学生の臨床実習の重要度が益々増している。	自分の担当科が実際どの程度関わることになるのか、ということ。実技に関して行うべきこと、行えないことの区別について。	9月から始まることになっているということ自体、初めて知った。そもそも私たち末端の医師にはあまり関係ないという印象です。
評価の仕方が変わるということ。	ポートフォリオについて漠然としていてよくわからない。ただの感想文では？評価が難しい(到達度とか習熟度とか)	ポートフォリオへの移行は学生の学習効果を上げるには望ましいかと思いますが、一般臨床病院で指導医がどこまで指導できるかはやや不安があります。経験がないため、大学での指導経験を事例を交えて教えていただければ助かります。
医学教育は難しい。	新システムの必要性。	まずは教育がBusinessとして成り立つのか疑問。
ポートフォリオ、ショーケースポートフォリオの話は非常に興味深く拝聴しました。	具体性に欠ける。	結局、評価方法が曖昧です。
教育には興味があるが、この方法に興味はない。きっと数年経ったらなくなっているシステムであろう。	どうしてポートフォリオなんて海外から輸入されたシステムに飛びついたのだろう。	学生がreferenceをどの程度理解しているかの評価は難しいような気がします。。。
新しい臨床実習のカリキュラム。症例報告→ポートフォリオへの移行	この教育制度は、国試の合格率を上げるためなのか、臨床能力を上げるためなのか。	ポートフォリオの具体的な例を見たかった。
そもそも出張医学教育するという概略がわからない。	指導医は学生に対し、何をするのか？どの程度関われば良いのか？	内科共通のものと各科の内容がダブっていたり、少し異なるものがあるので、整理して方が良い。
80%くらいわかった。	ポートフォリオ。	
学生にどのように教えたらいいか。	レポート。	
相互評価が実際的になりそうだ。		
ポートフォリオについて(複数あり)		
実習内容が随分変わることに。評価方法はわかりやすかった。		
学生にもカルテを書かせる。侵襲的なことは避ける。		
ポートフォリオの話は、イメージとしてなかなか理解できませんでした。		
評価の内容。		
学生の評価方法。		
厳しく評価することの重要性。		
ショーケースポートフォリオ。評価方法。		